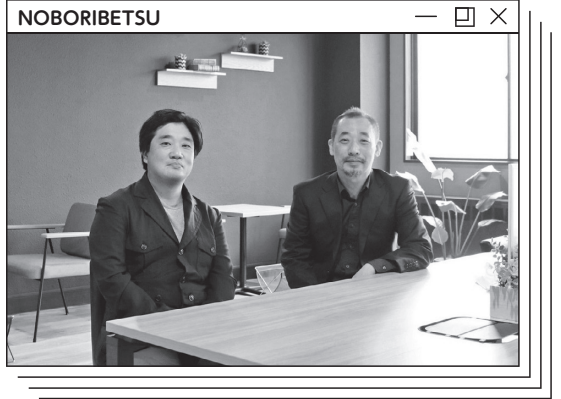


地域おこし協力隊が 着任しました!!



地域おこし協力隊とは



地域外の人材を積極的に誘致し、定住・定着をしてもらうことで、地域力の維持や強化を行う取り組みです。

6月1日から着任した2人の地域おこし協力隊を紹介します。

関係人口コミュニティマネージャー

こあら なおゆき
小荒 尚幸さん

私が初めて登別を訪れたのは、約20年前に北海道を旅した時のことです。そのときから、北海道に強い憧れを持ち、いつかは移住したいと長年夢見ていました。

地域おこし協力隊に応募したのは、憧れの北海道で自分の経験を生かして地域に貢献したいと思ったからです。

移住促進の取り組みやワーケーション、企業誘致などを通して登別に関係する人口を増やし、もっと活気ある登別にしたいと考えています。

皆さんと力を合わせて、精一杯頑張ります。どうぞよろしくをお願いします。

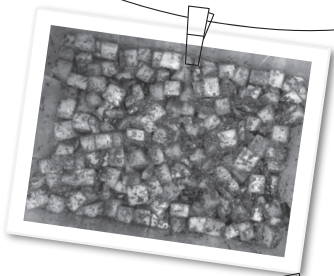


趣味はツーリングで、休みの日はいろいろな所に行っています!



愛車のバイク

趣味は料理で、登別の特産品を使った料理を構想中です



特製の韓国料理



登別観光マネージャー

みき たかよし
美黄 孝善さん

私は韓国出身で、小説、映画などのコンテンツに関する仕事や、飲食店の経営などを経験してきました。

地域おこし協力隊に応募したのは、北海道の海に面した市町村で自分の料理を追求したいと移住を考えていたとき、白老町の友人から地域おこし協力隊の活動について話を聞いたことがきっかけです。

登別を初めて訪れたときに感じた、温泉や自然などの魅力をたくさんの人に知ってもらうため、情報発信を行ったり、地域のイベント、商品などの強化を図ったりして、登別のために尽力したいと思っています。

どうぞよろしくをお願いします。